

『滝谷祥雲『越前往来』 1862年 福井市立郷土歴史博物館蔵
越前国内の村むらの150を超える多彩な産物を書き上げられた平易で親しみやすい内容です。



『福井町尽』 往来物倶楽部(小泉吉永)蔵
福井県内で出版された往来物では、福井西米町東角の会津屋清右衛門による『福井町尽 全』が知られています。城下の町人町を南から列記し、九十九橋の北では右回りに城をまわるように町名が挙げられています。



明治のはじめに活版印刷で出された英語の教科書

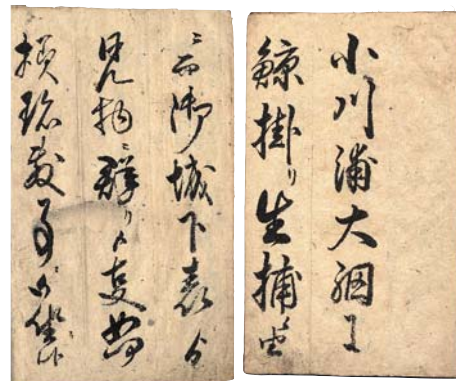
国立国会図書館蔵(左)・福井市立図書館蔵(右)

『ホルストブック』は、学制に先立って足羽県活版局で印刷されたものです。右の『NEW GUIDE』は英会話の教科書で、扉には「For use in the Fukui school (福井の学校で使うために)」とあり、いずれも福井に招かれた外国人教師グリフィスが持ち込んだ活字で印刷された可能性があります。



手習いのお手本 桜井市兵衛家文書

1795年(寛政7)から約80年間にわたり、少なくとも7人の子どもたちが使用した手本です。小川浦で鯨が生け捕りされたトピックなど身近な題材が取り上げられていました。



[交通案内]

- フレンドリーバス(無料)
- 運行日: 毎週月曜日、年末年始(12.28~1.4)を除く毎日
- のりば: 市内バス5番のりば
- 経路: 福井駅前~福井駅東口~高志高校~羽水高校~生活学習館~市美術館~県立図書館(県文書館)
- 運行時間: 平日8:30~19:00 土日祝8:30~18:00
- 運行間隔: 30分間隔
(5番のりば、県立図書館ともに毎時00分、30分発)
- ※7/23・30、8月の月曜日は休まず運行します。



07.07.11398